

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録支援

【担当省庁】文部科学省、文化庁、外務省、国土交通省



世界遺産登録推進への各種**技術的支援**、**財政的支援**をいただき**感謝申し上げます**。引き続き支援をお願い申し上げます。

奈良県における取組

1. 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録推進

平成19年1月に世界遺産暫定一覧表に記載。奈良県・橿原市・桜井市・明日香村によって準備を進めてきたところ。令和2年3月には**推薦書(素案)**等を提出。現在、文化庁や専門家などと協議を重ね、令和5年に**推薦候補**として選定、令和7年に**世界遺産登録**されることを目指し、事業を推進している。

「飛鳥・藤原」の顕著な価値とは

「飛鳥・藤原」は、**今に続く国家の骨格**がかたちづくられた、**日本の歴史上極めて稀有な出来事の舞台**となった場所で、同時代の歴史書「日本書紀」などで、その独特な歴史的価値が判断できる。(は構成資産候補)

①古代の「近代化」の中心地

天皇による**集権国家**が、この国で初めて形成され、この国で**初めての都城**藤原京が建設された。

飛鳥宮跡 藤原宮跡 大和三山 など

重要参考要素：律令の制定、国史(古事記、日本書紀)の編纂、万葉集の編集、漢字の受容、貨幣の鑄造

天皇への集権に伴い、従来の古墳が変質し、**独自形式の天皇陵**を創出。

石舞台古墳 天武・持統天皇陵古墳 中尾山古墳 など

②古代東アジアにおける交流と文化の伝播の拠点

「飛鳥・藤原」では、**遣隋使、遣唐使**などを派遣し、**中国や朝鮮半島**の使者を受入れ、渡来人による様々な文化が伝来した。

飛鳥京跡苑池 飛鳥水落遺跡 キトラ古墳 高松塚古墳 など

重要参考要素：日本書紀、隋書、旧唐書

③わが国ではじめて仏教を受容した地

仏教がわが国ではじめて**伝来**し、この国で最初に建立された飛鳥寺のほか、巨大九重塔を備えた大官大寺など多くの寺院が当地に創建された。

飛鳥寺跡 川原寺跡 山田寺跡 檜隈寺跡 大官大寺跡 など

重要参考要素：仏教伝来の場所、現存する古代の仏像、経典

2. 「飛鳥・藤原」の本質的価値をストーリーとしてまとめる

有識者との意見交換などにより、資産の持つ価値を「国際交流」によってもたらされた「律令」や「仏教」、「都城」などの要素に関連付けて、ストーリーとして一体感を持って歴史を紡ぐ

3. 史跡飛鳥宮跡、史跡・名勝飛鳥京跡苑池の整備推進

4. 関係市村と共に、国による土地買い上げにかかる調整を推進

5. 関係市村と連携し構成資産である史跡等の整備を推進



史跡 飛鳥宮跡(明日香村)
赤線は宮殿内郭の範囲



特別史跡 藤原宮跡(橿原市)

構成資産候補 (計20資産)

【関係市村】 橿原市、桜井市、明日香村

登録に向けたスケジュール

- 令和2年3月 推薦書(素案)提出①
- 令和3年3月 推薦書(素案)提出②
- 令和4年6月 推薦書(素案)提出③

◀ 現在

令和5年中 推薦書書類等の提出④

令和5年中 文化審議会審議 推薦候補選定

令和5年中 推薦書(正式版:英文)作成

令和6年2月 ユネスコへ推薦書提出

令和6年9月 イコモス現地調査

修正対応
視察対応

令和7年5月 イコモス勧告

勧告対応

令和7年7月 世界遺産委員会登録審議 決定

国にお願いすること

- 令和5年の世界遺産推薦候補への選定に向け、引き続き積極的な技術的支援をお願いしたい。
- 構成資産候補である史跡の整備促進および維持管理に対する技術的・財政的支援、史跡地買い上げの一層の促進をお願いしたい。
- 構成資産候補「藤原宮跡」の国営公園化、「高松塚古墳壁画」保存公開施設整備を進めていただくようお願いしたい。

【県担当部局】 文化・教育・くらし創造部 文化資源活用課、文化財保存課
地域デザイン推進局 公園緑地課、知事公室 南部東部振興課